

【恵那市の方針】

ふるさとを愛し、学び続ける人を育てる恵那の教育

○規律と対話のある教育 ○一人一人に確かな学力が身につく授業 ○地域に根ざし、地域を生かす、特色ある学校

【上矢作中学校 学校教育目標】

自ら学び 逞しく生きる 心豊かな生徒

【目指す生徒の姿と意識】

自立力 共生力 自己実現力

自信と誇りをもち、自他の違いを受けとめつつ、社会の一員となる気概をもって進路を切り拓く

■評価の窓：「自分にもよいところが」ふれあいアンケート 「目標をもって生活」生徒評価 ともに平均3.0以上

重点1 学力向上

(1) 学びが深まる楽しさの実感

- ・探究し、学びが深まる楽しさを感じることができる教師の授業研究、協働学習及び遠隔合同授業、家庭学習の充実

(2) 思考力・自己表現力の育成

- ・自身の考えを発信する表現力の育成
- ・効果的なICT活用等による思考力の育成

重点2 生き方の醸成

(1) 自己肯定感の育成 及び 語力の育成

- ・生徒の自発的に思いを語る活動の活性化により、より深くつながる機会の創出

(2) ふるさと教育による郷土愛の育成

- ・上矢作プロジェクト、上矢作太鼓等継承活動等の充実

(3) 道徳的な判断力等の育成・多様な見方や考え方を理解した人権感覚の育成

- ・生徒が議論し、深まる道徳科への授業改善

重点3 ライフスタイルの確立

(1) 基本的生活習慣の確立

- ・Happy Life Project (HLP)、ふれあいアンケートを活用した生徒の実態把握及び自律性の高い生活づくり

(2) 家庭及び関係諸機関と連携した温かさと機能性、実効性がある教育相談活動の充実

- ・ふれあいアンケート等や日常観察による生徒の早期実態把握と対応

【生徒の実態】

○素直で誠実な人間性と学校・郷土愛をもち、落ち着いて取り組む。優しく、相手の気持ちを思いやった行動をとることができる生徒が多い。
△大人への依存度が高く、学習や諸活動において自ら課題をもち、深める姿勢に弱さがある。
自己肯定感が低く、自分の思いを表現することに抵抗感がある。
規則正しい生活ができず、体調不調を訴える生徒が少なからずいる。

【学校課題】

- ・学習習慣の定着と主体的に学ぶ力の育成
- ・自律的な生活の確立

■自分によいところはあると思うか

- ・R4全国学テ生徒質問紙
どちらかと言えば○：75%
どちらかと言えば×：25%

- ・R4ふれあいアンケート
4点満点で 年平均2.9

■小さな目標をもち、生活している

- ・生徒アンケート 4点満点で 平均2.7

■睡眠がとれているか（何時に寝るか）

- ・HLPアンケート
6点満点で1月平均3.5（0時過ぎ複数）

■職員体制

- ・全ての生徒がかかけがえない一人（全教職員で見る）
- ・積極的な研修と授業改善による教科指導力及び生徒指導力の向上
- ・愛情・信頼をベースとした傾聴対応・支援・教育相談
- ・大人は子どもの「生きるモデル」 大人も語り、動く
- ・危機感をもった生徒指導体制の充実
- ・働き方改革の推進と同僚性の構築

【基盤となる学校・教師の構え】

- ・PTAとの連携による円滑な学校運営の推進
- ・学校運営協議会、地域学校協働活動本部をはじめとした各種団体等との連携・協力（地域にあてにされる生徒を育て）
- ・家庭や地域への積極的な情報発信（学校学級通信、HP、すぐーる、電話、訪問、面談・・・）
- ・教師も地域社会に貢献しつつ、生きがいをもち笑顔で

■家庭・地域との連携

令和5年度 学校経営ビジョン・重点とする具体的な教育活動

生徒の実態

○素直で誠実な人間性と学校・郷土愛をもっている。

優しく、相手の気持ちを思いやった行動をとることができる生徒が多い。

△教師や保護者への依存心が高く、自ら課題をもって学習に取り組むことや深める姿勢が弱い。

自己肯定感が低く、自分の思いを表現することに抵抗感がある。

自律した生活の確立ができないことで不調を訴える生徒が少なからずいる。



【学校教育目標】 自ら学び 逞しく生きる 心豊かな 生徒	＜めざす生徒像―つきたい力―＞ 自立力 共生力 自己実現力	＜キーワード＞ 「自信と誇り」 (自分(達)は成長しているという事実をつくり、 自他の承認からくる自信が「誇り」につながる)
---------------------------------------	--	--



重点①：学力向上

(1) 学びが深まる楽しさの実感

⇒・探究し、学びが深まる楽しさを感じることができる教師の**授業研究**

・授業課題解決を目指した対話による**協働学習**及び**遠隔合同授業**によって得られる学び合いの充実

・授業と**家庭学習**がリンクした学びの充実

(2) 思考力・自己表現力の育成

⇒・自身の考えを発信する**表現力**の育成 ・効果的な ICT 活用等による**思考力**の育成

(3) その他

○朝学習（Qubena）による基礎学力の定着（理解度の把握（教師・生徒自身）と取組）

○図書館教育の推進による教科学習での図書館活用及びビブリオバトルの実践

重点②：生き方の醸成

(1) 自己有用感の感得による自己肯定感の育成 及び 語る力の育成

⇒・自己を見つめ、認めるための自・他者評価活動の充実

・生徒の自発的な（**思いを語る**）活動の活性化により、生徒同士がより深く理解し合い、つながる機会の創出

(2) ふるさと教育による郷土愛の育成

⇒・上矢作プロジェクト、上矢作太鼓等**継承活動等**の充実

・地域行事への積極的参加による郷土愛の育成

(3) 道徳的な判断力等の育成・多様な見方や考え方を理解した人権感覚の育成

⇒・生徒が議論し、**深まる**道徳科への授業改善

・人権教育の充実

(4) その他

○誇りに感じられる合唱活動の充実（**集団作り・自己開示・自立**）

重点③：ライフスタイルの確立

（１）基本的生活習慣の確立

- ⇒・Happy Life Project（HLP）、ふれあいアンケートを活用した生徒の実態把握及び
自律性の高い生活づくりへの意識の向上指導
- ・家庭及びPTAとの連携による生徒の自己改善啓発

（２）家庭及び関係諸機関と連携した**温かさ**と**機能性**、**実効性がある**教育相談活動の充実

- ⇒・ふれあいアンケート、いじめに関するアンケートによる**生徒の早期実態把握と対応**

その他

《職員体制》・働き方改革の推進と**同僚性**の構築

- ・積極的な研修と授業改善による**教科指導力**及び**生徒指導力**の向上
- ・**危機感**をもった生徒指導体制の充実と、**愛情・信頼**をベースとした対応・支援

《家庭・地域との連携の強化》

- ・PTAとの連携による円滑な学校運営の推進
- ・**学校運営協議会**、**地域学校協働活動本部**をはじめとした各種団体等との連携